

## 令和8年度 第1回 西小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和8年5月8日（金） 13時30分から15時30分
- 2 開催場所 西小学校 会議室
- 3 出席委員 木村 祥基、加藤 正寿、三上 昌子、前田 みち子、  
小粥 隆太郎、種茂 実予子、岡野 有秀、河合 克昌、福島 勝廣
- 4 欠席委員 福田 達樹
- 5 オフサハ 和田 祐哉（県居協働センター）、土戸 瞬熙（県居協働センター）
- 6 学 校 佐藤 明世（校長）、佐野 尚也（教頭）、高橋 真之（教務・CS担当）、古田 秀樹（生徒指導主任）、國年 麻衣子（CSディレクター）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 國年 麻衣子

### 9 会長の選出及び副会長の指名

司会から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、加藤委員から木村委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。また、その後、会長に選任された木村委員から、福島委員を副会長に指名する旨の報告があった。

### 10 議長 の 選 出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、木村会長から加藤委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

### 11 協 議 事 項

- (1) 学校運営の基本方針について
- (2) 夢育やらまいか事業（CS加算分）に対する意見書について

### 12 会 議 記 録

司会から、委員総数10人のうち9人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

#### (1) 学校運営の基本方針について

議長の指示により、校長から別紙資料に基づき学校運営基本方針についての説明、生徒指導主任からいじめ防止基本方針についての説明があった。委員からは、授業参観の感想とともに、以下の発言があった。

- ・ 進んで学び、学びを楽しむこと、自分の意志を持たせることに重きを置いた校長先生の

考えがよくわかった。「世界で生きる」の「世界」とは外国のことではなく、自分の周り  
は全て世界。当事者意識を持たせたいということがわかった。(加藤委員)

- ・ 児童がいきいきと授業を受けている。教員の時間外勤務月 45 時間以内という目標があるが、現状は？(小粥委員)
  - 月によってばらつきがあるが、残業の多い 4 月でいうと 45 時間超えは昨年度 22 名中 10 名。一昨年 14 名と比べると減少している。また、浜松市全体では全体の 49% の人数であるのに対し、西小 45% と 4% 少ない。昨年の 11 月は 4 名。ただ、休憩も分割、持ち帰り仕事もあり、朝の時間外勤務もあるのが現状。(教頭)
  - 一般企業であればこんな環境はない。お手伝いできることがあれば活用してほしい、少しでも先生方が休憩時間を取れるよう強く願う。(岡野委員)
- ・ 自分たちの頃とは授業の形態も変わってきており、楽しそう。(河合委員)
- ・ 先生とのやり取り、子供同士のやり取りが昨年よりさらに楽しそうで自由。少し心配なのは 2 階のトイレが全て和式であること。(前田委員)
- ・ 昨年より活発で、英語の授業も工夫されていて楽しそう。(三上委員)
- ・ 他校と比べても低学年から落ち着いている。6 年生の分数のわり算の授業、友達同士での教え合いも見られた。(種茂委員)
- ・ 昔に比べて進化した授業、先生がいかに勉強されているかがわかる。(岡野委員)
- ・ 授業中の昔の子供と今の子供は全然違う。昔はピリピリした雰囲気、今はにこにこしている。ピリピリしているといじめにもつながるので、今の子は幸せ。(福島副会長)
- ・ 自分の子供が通っていた頃から関わってきたが、今はみな楽しそうに勉強しているし、体験をして身につくような工夫がされている。ライフワークバランスでいうと、時間外勤務は 45 時間より少なくともよいくらい。地域でも応援すべき。(木村会長)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

- (2) 夢育やらまいか事業 (CS 加算分) に対する意見書について  
議長 の指示により、教頭から別紙資料に基づき説明があった。

### 13 その他連絡事項

- ・ 教頭より、「西小応援団」の募集の仕方、現在の応募状況について説明があった。
- ・ オブザーバーより、以下の感想があった。様々な条例もあるように、子供の利益を目指し、子供たちに浸透させていきたい。協働センターへの要望をあげて欲しい、ボランティア募集の掲示も協力できる。花壇が充実しているが、協働センターもボランティアとして関わることもできる。
- ・ 司会より、次回会議は令和 8 年 7 月 27 日 (月) 午後 1 時 30 分より会議室で開催する旨の報告があった。